



三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2025-2026
クラブテーマ

友に学び、ともに歩み、共に成長



2025. 8. 4

第一例会

No.2532 No. 4



会長挨拶
三条南ロータリークラブ
会長
木村 謙

先日、8月2日に長岡花火を久しぶりに見に行っ
てまいりました。今年は、1945年の長岡空襲から80年
そして復興祈願花火「フェニックス」が始まって20
年という記念の年でした。

長岡花火は、1945年8月1日の空襲で亡くなら
れた方々の慰霊と、長岡の復興への強い願いを込めて始
まりました。また、2004年の新潟県中越地震をき
っかけに、被災された方々を元気づけ、一日も早い復
興を祈願するために、「フェニックス花火」が生まれま
した。平原綾香さんの「Jupiter」に合わせて、幅2キ
ロメートルにわたって打ち上がる壮大な花火は、10年
ぶりに見ましたが、やはり圧巻でした。

この素晴らしい花火大会は、先人たちの慰霊と復興
への深い想いが受け継がれ、今では全国から多くの方
が訪れる花火大会となりました。当日は有料観覧席だ
けで34万人もの来場者があり、その中には、加茂ロ
ータリークラブの阿部煙火工業さんの紹介もありまし
た。

8月はロータリークラブの「会員増強月間」として、
私たちがロータリーの活動をさらに発展させ、地域社
会に貢献していくための仲間を増やすことに注力して
います。

その大切な機会として、8月25日に友人招待会を
開催します。私も元会員や青年会議所、同友会の方々
など、様々な方にお声がけさせていただきました。

現在、約8名の方からご参加のお返事をいただい
ております。中には、「別の方からもお声がけをいただき
ました」という方もいらっしゃいました。これは、複
数の方から声がかかることで、ロータリーに対する意
識が少しずつ変わってきている証拠だと感じています。

ぜひ、お一人でも多くのご友人にロータリーの魅力
をお伝えいただきたいと思えます。

たとえ一度お断りされても、声をかける人やタイミ
ングが変わることで、反応も変わることがあります。
諦めずに、熱心にお声がけを続けていただければ幸い
です。

皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

◆本日の出席：39名中29名

◆通算出席率：87.29%

◆先週までのメイクアップ：

▷7/29 三条北 RC へ

星野健司さん、荒澤威彦さん、佐々木常行さん、峰島由
紀子さん

▷7/31 三条東 RC へ

佐々木常行さん、長谷川直哉さん、丸山 智さん、峰島
由紀子さん

◆幹事報告：加藤一芳幹事

◇【ミャンマー地震支援金の取り纏めおよび「日・タイ
共同ミャンマー復興支援」への送金完了報告】

6月にBOXへのご協力をお願いした支援金につき、当
地区では支援金合計1,466,575円、日本全国のガバナ
ー会でお預かりした支援金は、合計41,792,353円で
した。ご協力ありがとうございました。（南RCからは4
万円）

【2025年8月のロータリーレート】

1ドル149円（7月のレート：1ドル145円）

ニコニコボックス

8/4 17,000円 今年度累計 85,000円

木村会長「本日は暑い中御出席ありがとうございます」

加藤幹事「長岡花火に行ってきました。素晴らしい花火を
観覧してきました」

関SAA「毎日酷暑なので皆様体調には気をつけて過ごし
てください」

永桶さん「毎日暑いですが、笠堀ダムの水もかなり減ってい
ます。節水に協力してください」

田代さん「雨が降って欲しいです。豪雨ではなく適度に！」

廣岡さん「長岡花火、きれいでした」

野崎さん「会報委員長榎本さん、本日はよろしくお願いま
す」

星野さん「榎本さん、ロータリーの友紹介ご苦労様です」

江花さん「本日もよろしくお願ひします」

大塚さん、銅冶さん、桑原さん、石山さん、田村さん、

中村さん、坪井さん「BOXに協力します」

渡辺和宏さん「昨日、娘からのプレゼントで人生初の長
岡花火へ行ってきました。あまりに人が多くてびっくりし
ましたが、駅の中までの誘導がしっかりされていたことに
も驚きました。

BOXにご協力ありがとうございました」

よいことの
ために
手を取りあおう

国際ロータリー会長 フランチェスコ・アレツソ(イタリア)
第2560地区ガバナー 室賀 信宏(白根)
第4分区ガバナー補佐 青柳 修次(燕)
会長 木村 謙
幹事 加藤 一芳
SAA 関 博市

事務局
〒955-8666 三条市町2-5-10
三条信用金庫本店内
TEL 0256-35-3477
FAX 0256-32-7095
E-mail info@sanjo-minami.jp
URL https://www.sanjo-minami.jp



クラブ会報委員会 荒澤威彦さん

本日、紹介する予定の榎本委員長の到着がおくれていますので、代わって、ひとつご紹介いたします。



特集「会員増強のためのヒント」から、横組み 10 ページ「戦略的オープン例会 10 のポイント」です。当クラブでも 8 月 25 日の夜例会を招待会にしていますので参考になるかと思えます。

01 招待状を出す

ゲストを招く際は、口頭での誘いだけでなく招待状を出しましょう。

02 ゲストの情報を共有

ゲストの名前やプロフィールは事前に会員全員と共有しておきましょう。事前情報があることで、座席の配置や当日の応対などに生かすことができます。

03 役割分担

ゲストを紹介者任せにせず、会員の役割を決めて全員で歓迎しましょう。ゲストのテーブルには『週報』や『ロータリーの友』を置くこともお忘れなく！

04 名前を呼ぶ

ゲストは「あなた」ではなく、必ず名前前で呼びましょう。ここで情報共有が生きてきます。過去にはゲストに「君は誰だ」と言ったベテラン会員もいたとか……。

05 明るい対応と名刺交換

ゲスト入場時は、名前を呼び、笑顔で迎えましょう。その後、すぐに名刺交換をして席にご案内。例会でゲストに「ようこそいらっしゃいました」と添えるのも◎

06 座席の配置に工夫を

ゲストの席は、同性 同年代 趣味などの共通点がある会員の近くが GOOD！他にも入会歴が浅い会員を近くに配置するなど、とにかくゲストの疎外感をなくす努力を。

07 楽しい卓話を

オープン例会では、著名人に卓話をお願いしたり、クラブの同好会といった親しみのある話題を出したりして、ゲストも楽しめる卓話となるように心がけましょう。

08 ゲストに自己紹介の機会を

例会に時間的な余裕がある場合は、ゲストにマイクを持ってもらい、自己紹介をしてもらう機会を設けましょう。場が和み、会員との距離がぐっと縮まります。

09 資料や動画の活用

ロータリーの紹介は欠かせません。動画の上映や、資料を渡して理解を深めてもらいましょう。再訪のきっかけとして、例会の招待券を渡すクラブもあるようです。

10 フォローアップ

オープン例会が終わっても、「戦略」は続きます。来訪してくれたゲストとの定期的な連絡をはじめ、しっかりとフォローをしましょう。中にはお礼状や写真を贈るクラブもあるようです。

以上が戦略的オープン例会の 10 のポイントですが、大切なことは、年度が始まる前にオープン例会の実施日を決めておくことです。そして、当日に向けてみんなで声をかけ合い、参加者を増やすことを目指しましょう。

クラブ会報委員会 榎本剛彦委員長

ロータリーの友 8月号より、私が特に関心を持った記事を紹介いたします。

まずは右開き 11 ページ、「にっぽんふうど五十三次つまみ食い」です。五十三次を歩きながら美味しいものを探る旅というテーマです。今月は現在の神奈川県を旅しており、藤沢宿ではみたらし団子の名前の由来や、団子の数について書かれています。後半は湘南のしらすについて、食品としての「しらす干し」、「ちりめんじゃこ」の違いなどが書かれています。毎月、その土地の名物について書かれており、楽しみにしている連載です。



もう一つは、左開き 20-21 ページの People of action around the globe です。世界の国々におけるロータリーの活動について、ギリシア、ルワンダ、韓国、カナダ、アメリカの活動内容が紹介されています。各国で必要とされる支援が違うのだと、興味深く読ませていただきました。

